

## 1 情報教育機器の整備と運用

昨年度、学校 ICT 環境整備事業により、以下の情報機器が整備された。

- ・ 教職員 1 人 1 台の校務用ノートパソコン
- ・ 職員室にレーザープリンタ 1 台
- ・ 校内 LAN
- ・ 各校 1 台の電子黒板

さらに、校務用ネットワークを構築し、教育委員会や市内の小中学校からアクセスできる共有フォルダを設けた。

今年度はネットワークの活用がさらに進み、各教科部会や市内の行事等に有効に活用されている。

## 2 情報教育研修

各校それぞれに実態に応じた研修を行った。四国中央市立南小学校では、次のような研修を行った。

- (1) 日時 平成 22 年 7 月 28 日
- (2) 場所 四国中央市立南小学校職員室
- (3) 内容

ア 写真や図、ワークシート等の取り込み

スキャナ（プリンタ複合機）単体での取り込みや、パソコンを通しての取り込みについて研修した。単体での取り込みは、誰でも手軽に扱えて好評だった。しかし、明るさや色合いなどの調整が必要な場合は、パソコンを通して取り込む方がわかりやすいようだった。

イ 写真や図のレタッチ（リサイズ、トリミング等）

文書に貼り付けやすいよう、フリーソフトの ViX や JTrim を使ってリサイズしたりトリミングしたりした。リサイズやトリミング程度の加工なら、本来はビューアーである ViX の方が簡単に処理できた。

ウ 写真や図の文書への貼り付け

レタッチした写真や図を、Microsoft Word や OpenOffice Writer で作成した文書に貼り付けた。貼り付けた後に図の書式設定を変更する必要があるため、何度も繰り返し練習することで慣れることができた。

## 3 成果と課題

- (1) 校務用ネットワークを活用することにより、データ交換や共同作業が効率的に行えた。今後は、共有フォルダのデータをさらに充実させていきたい。
- (2) 電子黒板を使って、楽しく外国語等の授業を行うことができた。
- (3) 校務用パソコンは 1 人 1 台となっているが、養護教諭や講師などはその人数に入っていないので、さらに台数を増やすことが望まれる。
- (4) 校務用パソコンにはオフィスソフトとして OpenOffice.org がインストールされているが、使い勝手に若干の問題があり、文書作成等に余分な時間がかかってしまう。
- (5) USB メモリ等の外部記憶媒体の活用が不可欠だが、それによってセキュリティ上の問題も大きくなる。定期的に研修を行うなどして、セキュリティ対策を徹底させたい。